



世界みらくる音楽祭

— 出演者 —



◆李昌勳(ピアニスト・全盲) 2018年、「第5回碁石海岸で囲碁まつり～全国台湾韓国盲学校囲碁大会(大船渡市)」に臺北私立啓明学校(盲学校)音楽科生徒としてゲスト出演し、聴衆を魅了した。その後、臺北芸術大学に進学し二年生。天性の音楽性と技量が一段と進化している。ZOOM出演。



◆臺北市立啓明学校(盲学校)音楽科生徒。啓明学校は子どもの才能を伸ばす教育で優れた実績を挙げている。2016年に初めて囲碁部生徒が「囲碁のまち大船渡」イベントに参加し、その後、音楽交流に発展した。今回はコロナ禍のため、ZOOMでの出演となる。



◆金秉秀(サクソ奏者、韓国KSB音楽院長) 韓国の著名な演奏家。「朝鮮通信使のまち」福山市鞆の浦で開催される「21世紀の朝鮮通信使・日韓トップ囲碁対局」にお仲間のミュージシャンと共に参加。哀愁を帯びたソプラノサクソが人々の胸を打つ。みらくるTV準レギュラー。ZOOM出演。



◆白井崇陽(ヴァイオリニスト・全盲) 1984年生まれ。1995・1997年 現ヘレンケラー記念音楽コンクールで連続1位。2006年 桐朋学園大学バイオリン科卒業。演奏、講演、ラジオパーソナリティ、囲碁、陸上など幅広く活躍。みらくるTVレギュラー。毎日のエンディングは氏のAmazing Grace。



◆大石亜矢子(シンガーソングライター・全盲) 武蔵野音楽大学声楽科卒業。作曲・詞、ソロ歌唱のほか、バンド演奏、ピアノ弾き語り幅広く活躍。大胡田誠氏(全盲弁護士)との間に二児。あたたかなトークと弾き語り人々に生きる希望と勇気を与えている。みらくるTVレギュラー。



◆片岡亮太(和太鼓奏者・パーカッション・社会福祉士・全盲) 1984年生まれ。上智大学社会福祉学科首席卒業。ソロ演奏と、在米時に結成したジャズホルン奏者の山村優子とのAjarriaを中心に活動。「第4回ゴールドコンサート」グランプリ、「第13回埼保己一賞」奨励賞はじめ各賞受賞。みらくるTVレギュラー。



◆山村優子(ジャズホルン奏者、作曲・編曲家) 2006年パークリー音楽大学卒業。公式ハンスホイヤー・アーティスト。アメリカン・ソングライティングアワード、ジョン・レノン・ソングライティング・コンテストはじめ、作曲コンテストでのジャズ部門最優秀賞等受賞多数。



◆心の唄バンド 木谷正道(ヴォーカル)をリーダーに、障がい者や被災者に寄り添い、各地で演奏活動を続けている。竹DS(創作ソロ手話唄・聴覚障がい者)、三木靖子(ピアノ)、丸山泰明(ボイスパーカッション)、佐野和子(パーカッション・手話通訳)。みらくるTVレギュラー。

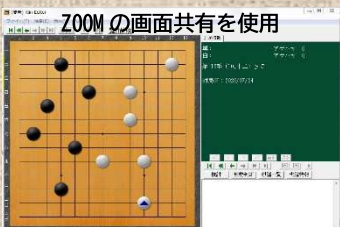


◆新宿フルートアンサンブル 寿乃田正人氏をリーダーとするフルーティスト集団。毎年、首都防災ウィークの全イベント終了後、慰霊堂で鎮魂のフルートを演奏し、人々の心をつないできた。寿乃田氏は東京いのちのポータルサイトの副理事長として、首都防災に邁進している。



◆Mikumi(DANCE・高校一年生・ダウン症) 幼少時からダンス・歌に親しむ。みらくるTVレギュラー番組「MikumiのDance Party」で、楽しさが躍動するダンスで視聴者を魅了した。今回は心の唄バンドのゲストとしてコンサート初出演。未来への希望を体現するダンサーへの成長が期待される。

9月5日(土) 9:00-14:30 全国視覚障がい者 ZOOM 囲碁大会 (募集定員:16名)



参加条件: 視覚障がい者(全盲、弱視は問いません)

アイゴ13路盤使用, ZOOM「画面共有」で対局(晴眼者がサポート)。

ハンデ: 一級差3.5目のコミと置き石で調整します。互先は白コミ6.5目、一級差は定先、二級差は黒逆コミ3.5目。詳細はお申込み後に。

お申し込み: 氏名、性別、棋力、Eメール、電話、住所を書いて、

koenado@googlegroups.comまで 8月23日(日) 予行演習。ボランティア募集



柿島光晴実行委員長
(アマ四段・全盲)